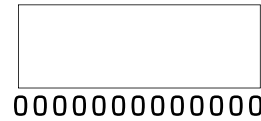
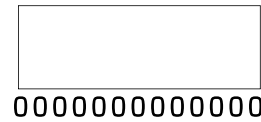


ISBN4-7980-1347-1

C3055 ¥1000E

定価 (本体 1000円+税)



1時間でわかる

図解 Web 2.0

1時間でわかる

図解

Web 2.0

内山幸樹・著
株式会社 ホットリンク



Web 2.0とは、
三つの要素(①利用者の参加 ②集合知 ③情報の流通性拡大)の連携で、
人の知恵を活用する「知識循環」を引き起こし、
「インターネットを人にやさしくする仕組み」です。

- 対談① 株式会社WEB2.0 竹内崇也 Web 2.0は、「皆が何かに貢献する」世界
- 対談② 株式会社アイスタイル 吉松徹郎 「集合知」で変わったネットビジネス

内山幸樹・著



目次

対談①

竹内崇也×内山幸樹

Web 2.0は、「皆が何かに貢献する」世界 4

① Web 2.0を学ぶ前に

Web 2.0の概要

オライリーが提唱した「Web 2.0」	14
Web 2.0の意義	16
人とコンピュータは得意分野が違う	18

Web 2.0以前

人に聞いたほうが早い	20
コンテンツの選別が不十分	22
インターネットは人にやさしくない	24
Web 1.0時代の情報発信とコミュニケーション	26

② Web 2.0のすべて

Web 2.0の全体像	28
-------------	----

利用者の参加

ブログとは	30
ブログのトラックバックとは	32
友達の友達はみな友達：SNS	34

利用者の知恵の再利用

検索エンジンの革命：ページランクの仕組み	36
ランキング・サービス	38
クチコミから新しいサービスを作る	40
みんなで作る百科事典とホームページリンク集	42

情報の流通性の拡大

ロングテール	44
アドセンス	46
ほしい情報を届けてくれる	48
インタフェースの革命：グーグルマップとAJAX	50
情報の公開と組み合わせ：マッシュアップ	52

コラム Web 2.0を体験してみよう54

③ Web 2.0とマーケティング

検索連動型広告	58
SEOとは	60
ブログがなぜSEOに効くか	62
SEOブログの経済効果	64
コミュニティ・ブログの経済効果	66
テキストマイニングとblogWatcher	68

対談②

吉松徹郎×内山幸樹

「集合知」で変わったネットビジネス（前編） 70

④ Web 2.0を支える技術

RSSとは	76
AJAX	78
フォークソノミー（ソーシャルタギング）	80

⑤ Web 2.0の今後

脳業の時代	82
マイ・コンシェルジュが起こす知識循環	84
ロングテールによる働き方の変化	86
知識循環インフラ	88

対談②

吉松徹郎×内山幸樹

「集合知」で変わったネットビジネス（後編） 90